

\ ところをつなぐ情報誌 /

うきは

2021.4.1
No.372

掲載記事は3月19日時点で作成しています。
新型コロナウイルス感染症による影響で、掲載記事の変更やイベント等が中止・延期となる場合があります。詳しくは市ホームページ、各問い合わせ先で確認してください。

目次

- 3 持続可能なうきは市へ／ふるさと創生人材育成審査委員会委員公募
- 4 ふるさと創生補助制度
- 5 65歳以上への温泉入浴料金補助／介護用品（紙おむつ等）支給事業
- 6 【定期接種】昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の皆さまへ
- 7 【任意接種】妊娠希望者等の皆さまへ
- 8 高齢者無料PCR検査助成の延長／高齢者肺炎球菌ワクチン接種
- 9 図書館だより
- 10～11 暮らしのカレンダー
- 12～13 暮らしの情報
- 14 防災だより／小型家電の自宅回収
- 15 粗大ゴミ回収（浮羽町域）
- 16 ひとり親家庭を応援します
- 17 ママリフレッシュ講座・パソコンスキルアップ講座／ゆるやか女性相談室だより
- 18 まちの話題
- 19 広報うきは・うきは市ホームページに広告を掲載しませんか
- 20 お誕生日おめでとう・まちの話題

今月の表紙



大熊充さん最優秀賞受賞

「うきはの宝株式会社」代表取締役の大熊充さんが、農山漁村の地域資源をビジネスに生かすアイデアを競う「INACOME（イナカム）ビジネスコンテスト」（農林水産省主催）で最優秀賞を受賞し、市長を表敬訪問しました。

この賞は、高齢女性が元気に働く場と、その働きで収入を得るという、「75歳以上のおばあちゃんが働く会社」が評価されたものです。

大熊さんは、高齢男性や農家の方とも連携を図ることや冷凍食品の開発を目指すことなどを、市長へ熱く語りました。また、今後は、うきはの宝である高齢者の活躍の場をもっと増やすため、行政とも連携したいと意欲を燃やしていました。

「ばあちゃん食堂」は昨年3月にプレオープンしたものの、新型コロナの影響で休業していました。昨年末に再オープンし、75歳～86歳の女性18人が作る惣菜や漬け物、ゆずこしょうなどは引く手あまたの人気となっています。また、日曜日には、朝6時から地元産の黒米やソバの実、山菜のおにぎりを作り「道の駅うきは」に出荷しています。

頑張れ！！うきはのばあちゃん！うきはの宝。